

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## コロナの再流行対策早めに 原発再稼働は許さない 12月議会で論戦始まる

### 保育所・児童クラブ等の職員に応援協力金

### 小中学生の修学旅行キャンセル料負担も予算化

12月2日から松江市議会12月定例会が始まりました。今議会には、条例案件16件、補正予算案件12件、指定管理34件など73の案件が提案されています。

共産党市議団は、7日には田中肇市議が代表質問に立ち、コロナ感染症対策、核兵器禁止条約が発効する問題や中電の原発施設巡視に係わる虚偽報告問題、市職員・教職員の超過勤務実態などについて問いました。

8日には、吉儀敬子市議が、「松江市の文化を生かしたまちづくり条例(案)」に係わって、

9日には、橋祥朗市議が、中海・宍道湖の水質や漁業振興対策、地域おこし・まちおこしの現状、コロナ禍での自死・孤独死、生活困窮者対策、女性市職員の幹部登用問題、住民運動に係わる市長の対応などについて問いました。(※詳細は次号から紹介)

今議会で追加された補正予算は23億2300万円で、主なものは、新型コロナウイルス感染症対策として、小・中学校の修学旅行のキャンセル料の肩代わり、保育所・幼稚園、児童クラブなどの職員への応援協力金支給、消防隊員の感染予防のための資材購入、市内専門学校への衛生用品購入や遠隔授業のための環境整備助成金、PCR等検査費、民間バス事業者補助などです。その他、特定不妊治療費拡充、米価下落に伴う市内農家への経営支援など予算化されました。

### コロナ第3波への対応を求め 7回目の申し入れ共産党市議団

11月26日(木)、共産党市議団、橋祥朗、吉儀敬子、田中肇



コロナ対策申し入れ・市議団

の3市議と、舟木けんじ、たねばなふみの両市議予定候補は、松江市に対して、コロナ感染症に係わって7回目となる、「新型コロナウイルス感染症拡大の第3波への対応と経済・社会活動の再開を一体的に進めるための申し入れを行いました。」

申し入れは、講武直樹総務部長が受け取り、全国的にこれまでにない感染者の発生となっていることや、松江市でも新たな感染症患者が発生した状況、感染経路が不明な場合を想定しての、検査や医療体制、経済支援

などについて懇談しました。

申し入れでは、①医療、介護福祉施設の利用者とそこで働く人の定期的検査の実施。②医療機関の病床確保や減収への支援。③コロナ禍での失業や収入減による暮らし破綻を食い止めるための国の施策の延長と共に、市独自の支援。④繁華街での従業員や住民への検査を無料で行う。⑤「GOTOキャンペーン」では波及しない小規模飲食業や観光業への独自支援などを求めています。

などについて懇談しました。

申し入れでは、①医療、介護福祉施設の利用者とそこで働く人の定期的検査の実施。②医療機関の病床確保や減収への支援。③コロナ禍での失業や収入減による暮らし破綻を食い止めるための国の施策の延長と共に、市独自の支援。④繁華街での従業員や住民への検査を無料で行う。⑤「GOTOキャンペーン」では波及しない小規模飲食業や観光業への独自支援などを求めています。

**日本共産党、大演説会  
市民と野党の共闘で  
命と暮らしを守る  
政治に転換を**

弁士  
田村智子副委員長  
大平喜信前衆院議員  
市議候補も訴えます

日時 2021年1月10日  
午後2時から4時  
場所 県民会館大ホール

※万全のコロナ感染症対策をとって開催します。参加費無料

### ジェンダー平等で 誰でもが使いやすい庁舎に

11月26日、党松江市委員会、学習会「ジェンダー平等が目線でおお松江市新庁舎の設計」を開催し、16名が参加しました。党松江市ジェンダー平等委員会(委員長橋ふみ)が企画、今年10月に開始した松江市財政部新庁舎整備課の「出前講座」を利用したものです。

2グループに分かれて現在の市庁舎内、屋上のひび割れにより階段が雨漏りする現場、階段下の狭い多目的トイレ、中庭の沈下、壁面の崩落危険箇所等を

視察しました。

その後、整備事業の①建替えの経緯、②新庁舎の概要、③今後の流れ、についてスライドで説明を受けました。

参加者から、「見学も説明もわかりやすく良かった」「各方面へのヒアリングを基に設計されたと分かった」等の感想のほか、「ジェンダー視点の不足を感じた」「国際文化観光都市として、マイノリティへの配慮など先進的な庁舎に」などの意見が出されました。

江藤課長補佐は、「全ての人にわかり易く、利用しやすい庁舎にと考えている。大きなものは発注済みだが、運用面で、市民参加のワークショップを来年度以降開催し、双方向でより良いものにしていきたい」と回答しました。市民の財産である新庁舎について、今後も主体的に関わる必要性を認識する企画となりました。



説明を受ける学習会参加の皆さん